

ミャンマーへのご支援を

核兵器の準備と休戦交渉をちらつかせながらも、ロシア軍によるウクライナの包囲網は確実に地域を拡大しており、予断を許さない状況が続いています。こうした現状に対して、数々の優れた文化芸術作品を生み出し、かつては世界の二大勢力を誇ったロシアの多くの人々も反対の声を挙げています。本校でも、中学2年生が中心になって在ウクライナ大使館に激励の寄せ書きを作って送る準備を進めているところです。

* * * *

また、アジアにおいては昨年2月1日に始まったミャンマーの軍事クーデターから1年が過ぎました。しかし、日が経つに連れ、また次々に起こる新たな危機や事件などにより日本国内でのミャンマーに関する報道は、めっきり少なくなっています。だからと言って、ミャンマー国内における軍事政権による庶民への弾圧が緩められているわけではありません。2月初めのイギリス BBC 放送によれば、ミシェル=バチレ国連人権高等弁務官は、一部地域で民主派が設立した民兵組織である国民防衛隊 PDF に対して国軍は掃討作戦を展開し、高齢者を含めた数多くの民間人を殺害していると、「内戦」状態にあると発言しています。オーストラリアに本部を置くグローバルシンクタンクの経済平和研究所が3月2日に発表した「世界テロ指数 2022」によれば、ミャンマーはワースト9位とし、世界でのテロ犠牲者増加率では世界トップとしています。

本校では10年間から有志学生を中心に、明治学院大学のボランティアサークルを通じて NPO 法人 JUNK Association*とミャンマーの中学高校生達と交流活動を続けています。ただ、新型コロナウイルス感染症拡大によって、この2年間は大学生たちのミャンマー訪問もできず、また、外部の方の本校来校を制限していることもあり、大学生達とのワークショップもできていません。次第に感染症の特性も解明されつつあり、今月からは大学との連携も視野に入れつつ準備を進めているところです。こうした中、JUNK Association の方からのお誘いで、ミャンマーの庶民、特に学校建設や教育資材の準備などを目的とした募金活動に参加することにしました。チラシはすでに全校で配付していますが、この場を借りて広く皆様にもご協力をお願いすることにしました。併せて、写真展「日常のミャンマー」も紹介しておきます。

*JUNK Association:明治学院大学国際学部で東南アジアの経済発展について研究をしていた高橋 淳子さんは3年生の時、ゼミで訪れたベトナムで人々の優しさに触れると同時に貧しさを知り、「ベトナムの貧しい子どもたちのために何か役に立ちたい」という強い想いを胸に抱き帰国しました。しかし、その数ヶ月後に不慮の交通事故に遭いこの世を去ってしまいました。その彼女の遺志が未永くベトナムの地に残るようにと、ご両親とゼミ仲間たちの活動から始まった団体です。ベトナム、ミャンマーの学校建設と運営、支援活動を行っている特定非営利活動法人。



未来ある子どもたちのために。
学校の子どもたちが学び続けられるために。
皆様のご支援が必要です。
ご協力どうかよろしくお願いします。

タンリン僧院学校の今 昨年6月以降、政府からの助成金は停止し、海外からの支援も途絶えたことなどから収入が大幅に減少しました。その結果、先生の給与を賄う予算がなくなり、教員数を削減せざるを得なくなるほど経営がひっ迫しております。このような状況下にあるタンリン僧院学校の教育の場は非数に不安定な状態にございます。さらに、ミャンマーでは衛生教育が充実しておらず、子どもたちの感染リスクが非常に高まっております。	タンリン僧院学校とは 当法人は長い間、ミャンマーにあるタンリン僧院学校と交流を行っています。僧侶が運営するこの学校には、約600人の子どもたちが在籍しており、孤児・小僧などの一部の子どもたちが生活する施設でもあります。
寄附の使い道 1.先生の給与を含む僧院学校経営を安定させることによる教育の場の確保 2.感染予防対策の強化	募金期間：3月10日まで タンリンへの寄附について詳しくはこちらから→ 
寄附の方法 銀行：ゆうちょ銀行 横浜倉田郵便局 (振込口座番号) 00230-9-8995 クレジット：シンカプルのご利用 (詳しくは右のQRコードから！) JUNK Associationで検索	お振込の際に少額の手数料がかかりますのでご了承下さい。【Mail】 junko.association.sr@gmail.com

ギャラリー冬青 亀山 仁 写真展「日常のミャンマー」 銀塩作品 27 点展示
会期:2022年3月4日(金)～3月26日(土) 11:00～19:00 日曜・月曜・祝日休廊
入場無料 最寄り駅:東京メトロ丸ノ内線 新中野駅徒歩5分
Kammeyama Hitosi(1966年生一)
一般社団法人ミャンマー祭り理事 日本写真協会会員
2013年「Thanaka」冬青社、日本図書館協会選定図書